

群馬県感染症発生動向調査情報（週報）

2022年 第28週（7月11日～7月17日）

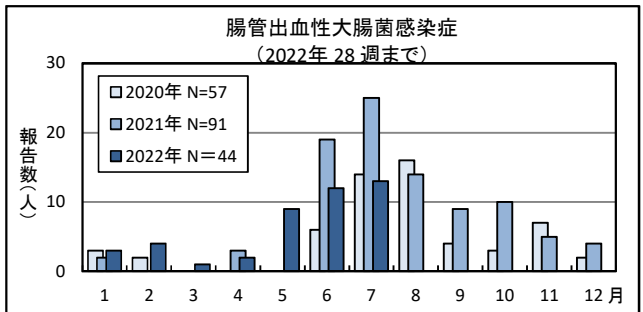
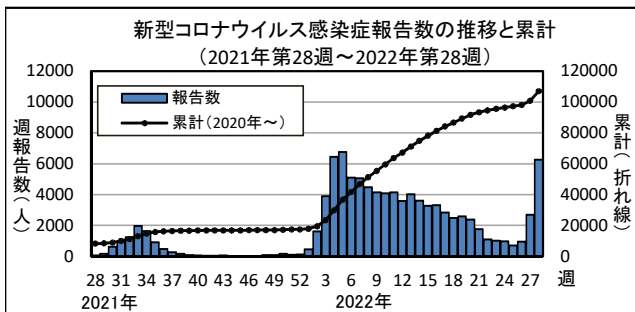
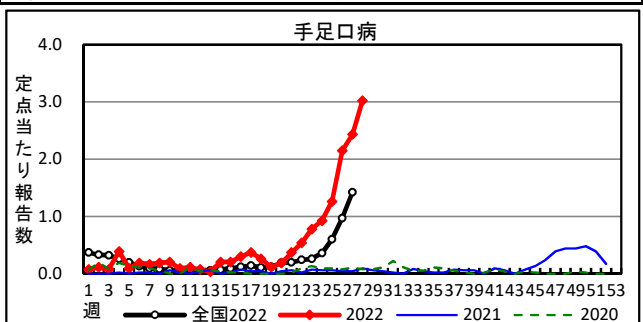
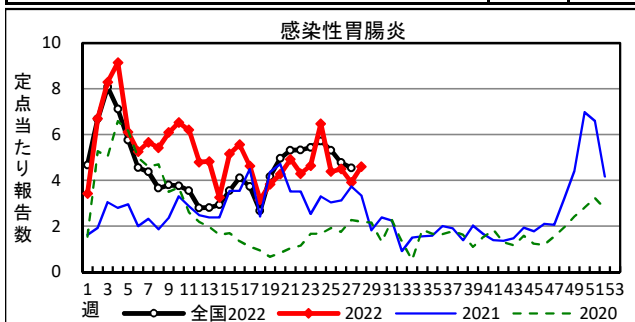
令和4年7月19日

- ★ 腸管出血性大腸菌感染症の届出が続いています。気温が高くなるこれからの季節は、特に注意が必要です。肉は十分に加熱し、生野菜はよく洗って食べましょう。
- ★ 手足口病の報告が急増しています。接触感染を予防するために、手洗いをしっかりとすること、排泄物を適切に処理することが大切です。
- ★ 咽頭結膜熱の報告が一部の地域で多くなっています。
- ★ 2022年第28週の新型コロナウイルス感染症（検査確定例）の報告は6255例でした。調査開始（2020年）以降の累計報告数は107099例です。引き続き感染予防のため、石けんと流水による手洗い又はアルコール消毒と、正しいマスクの着用を心がけ、人にうつさない行動をしましょう。換気も忘れずに！

■第28週の注目疾病

（定点当たり報告数）

疾病名	27週	28週	定点当たり報告数の多い地域等
咽頭結膜熱	0.40	0.55	富岡地域(4.50)
感染性胃腸炎	3.92	4.61	富岡地域(8.50)、館林地域(7.00)、伊勢崎地域(6.17)
手足口病	2.43	3.02	高崎市(5.22)、桐生地域(5.20)、太田地域(4.17)



■第28週までの全数類型別報告数

二類	28週	累計	2021年累計	五類	28週	累計	2021年累計
結核	3	86	176	アメーバ赤痢			6
※2022年累計86のうち、28例は届出基準の「無症状病原体保有者」です。				ウイルス性肝炎		7	5
新型インフルエンザ等感染症	28週	累計	2021年累計	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症		6	22
新型コロナウイルス感染症	6255	89695	14954	急性脳炎		3	5
※検査確定例のみ計上しています。				クロイツフェルト・ヤコブ病		3	7
三類	28週	累計	2021年累計	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		7	6
腸管出血性大腸菌感染症	8	44	91	後天性免疫不全症候群		5	15
四類	28週	累計	2021年累計	侵襲性インフルエンザ菌感染症		3	0
E型肝炎		7	24	侵襲性髄膜炎菌感染症		1	0
A型肝炎		1	4	侵襲性肺炎球菌感染症		7	23
つつが虫病		4	14	水痘(入院例)	1	4	1
デング熱		1	0	梅毒	3	68	106
レジオネラ症		23	58	播種性クリプトコックス症		1	3
				破傷風		1	1
				百日咳		5	8

注)①診断日を基準に集計。②当該週以外の週で、新規届出及び取下げがあるため、報告数(累計)は増減します。

★より詳しい情報は群馬県ホームページで公開しています★
「群馬県感染症情報」で検索するか、以下URLへ
<http://www.pref.gunma.jp/02/p07110014.html>

【お問い合わせ先】
群馬県衛生環境研究所感染制御センター
メールアドレス: kansenseigyoo-c@pref.gunma.lg.jp
電話: 027-232-4881